

2022年10月28日

株式会社コスモスイニシアと「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

2022年9月30日、株式会社コスモスイニシア（代表取締役社長 高智亮大朗、以下「当社」）は、本商品にて当座貸越契約を締結いたしました。当社は東証スタンダード上場のマンションデベロッパーであり、新築マンションの他、リノベーションマンション販売や、中古不動産の再生流通等の中古ストック活用にも注力しております。本件当座貸越枠は当社の根幹事業であるソリューション事業のうち、収益不動産販売（中古再生）事業の物件仕入資金を支援するものになります。当該事業では、近年社会的な意義が高まっている不動産中古ストック再生への取り組みを通じた環境負荷の低減も期待できます。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ ESG への取り組みにつき、全社横断のプロジェクトチームを組成し、中期経営計画にも重点方針を定めて活動がなされている。
- ✓ 新築マンションの緑被率・在来種比率目標の設定や、床材に使用する木材の持続可能性についての独自基準を選定する等、事業活動における環境負荷低減への積極的・組織的な取り組みがなされている。
- ✓ ダイバーシティへの対応や、従業員の働きやすい環境づくり、地域社会への配慮等が高いレベルで行われている。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上